

RFI質問票

#	カテゴリ		質問内容	名古屋市回答	*
#	LV1	LV2	質問内容	回答欄	*
1	調達仕様書	6頁 (表2) 基本情報2 システム利用規模 (再構築時点推定値)	項番4 処理件数 同時リクエスト件数について、通常時・ピーク時のそれぞれで括弧書きの有無2種類の値が記されていますが、それぞれが何を指すかご教示ください	括弧内の数字はログイン・ログアウトを含めた件数を意味しております。括弧外はログイン・ログアウトを含めない件数を意味しております	*
2	調達仕様書	6頁 (表2) 基本情報3 システム利用規模 (再構築時点推定値)	項番7 文書データ量(仮定値) 仮定値について、現在調査中との記載がありますが、調達時点で文書データ量の最大容量が確定されているという理解でよろしいでしょうか。また、可能であれば、おおよそでも結構ですので、増加幅(1.2倍、1.5倍、2倍)について見解をご教示ください	ご認識の通りです。増加幅についても調査中となります。	*
3	調達仕様書	6頁 (表2) 基本情報2 システム利用規模 (再構築時点推定値)	その他 文書管理システムと端末、その他システムとの間の通信データ量(GB/月)のピーク想定についてご教示ください	現時点では通信データ量のピーク想定が算出できておりませんが、「(表2) 基本情報2 システム利用規模(再構築時点推定値)」を参考に仮置きする等の手法により、構成や経費等を検討いただけますと幸いです	*
4	調達仕様書	7頁 (表4) 基本情報4 現行システムの概要	以下の概算値について、ご教示ください ・行政文書管理課の所属数 ・全庁で取り扱う簿冊の種類数 ・公印管理課の所属数 ・公印の種類数	行政文書管理課の所属数：約750所属 全庁で取り扱う簿冊の種類数：全簿冊件数は(表2)に記載のあるとおり約705,000件になります。共通簿冊の種類は約7,200種類、固有簿冊について各課において作成をしており把握をしておりません。 公印管理課の所属数：約800所属 公印の種類数：約1,140種類	*
5	調達仕様書	11頁 (2) 設計・開発 イ 開発(イ)	本業務におけるアプリケーションの開発に必要な開発環境は受託者が整備すること、との記載ですが、構築の考え方については、名古屋市ガバメントクラウド利用方針(第1.1版)62頁10.3 遠隔保守の「・基本的な考え方」並びに「閉域ネットワーク環境からの利用」の記載内容と同等の考え方でよろしいでしょうか	名古屋市ガバメントクラウド利用方針別紙5「遠隔保守基準」をご確認ください。	*

6	調達仕様書	11頁 (2) 設計・開発 イ 開発 (イ)	また、上記に加え開発工程において、貴市庁内ネットワークに接続する場合は、貴市の情報セキュリティ対策基準、並びに情報セキュリティ管理基準に基づき、対応が必要となる理解でよろしいでしょうか	名古屋市情報あんしん条例（16年名古屋市条例第41号）、名古屋市個人情報保護条例（17年名古屋市条例第26号）その他関係法令や、名古屋市情報セキュリティ管理基準、名古屋市情報セキュリティ対策基準などの市のセキュリティポリシーを遵守してください。	*
7	調達仕様書	20頁 (7)運用・保守業務 ア 運用業務 (ウ) バックアップ管理	「・6 時間間隔・差分バックアップ」はシステム稼働中に無停止でバックアップをする必要があるという理解でよろしいでしょうか。また、「差分バックアップ」は全体バックアップ取得時点から変更されたデータをバックアップするという理解でよろしいでしょうか	ご認識の通りです	*
8	調達仕様書	20頁 (7)運用・保守業務 ア 運用業務 (オ) ログ管理	「ログファイル管理（月次）、ログ参照・検索（随時）」について、現時点で想定があれば、具体的に想定されるログについてご教示ください	現時点では、文書の「変更・修正」に関するログ取得を想定しています	*
9	調達仕様書	22頁 (9)その他 ウ 本業務に必要な設備及び消耗品等の負担	「本システムの検証環境・本番環境（環境構築後）」におけるガバメントクラウド利用料も委託者の負担に含まれるという理解でよろしいでしょうか。	ご認識の通りですが、ガバメントクラウド利用料の想定額を参考として算出願います。	*
10	調達仕様書	30頁 (2) システム全体構成	「ア 本システムは、本市の認証基盤システムを利用した SSO 認証、および ID/パスワード方式での認証に対応すること。」との記載ですが、統合Windows認証への対応是非についてご教示ください	ガバメントクラウド上における設置領域によっては、統合Windows認証に対応可能な見込みとなります。	*
11	非機能要件	No.8	「業務停止を伴う障害（主にソフトウェア故障）が発生した際、障害発生時の直前の状態へ復旧を行うこと。」とあるがデータベースに格納されているデータに限定されるという理解でよろしいでしょうか	ご認識の通りです	*

12	非機能要件	No.11	大規模災害が発生した際、一週間以内にシステム再開ができること。また、復旧までの間、バックアップデータから業務を実施するために必要なデータを提供すること、と記載がありますが、CSP側（AWS）に起因する障害は本システムの対象外という理解でよろしいでしょうか	ご認識の通りです	*
13	非機能要件	No. 8～11 継続性 No.12～14 災害対策 No.42～43 通常運用	左記項目は関連性が強い項目と認識しておりますが、それぞれの項目を比較・分析し、貴市において最適な要件を提案する理解でよろしいでしょうか	ご認識の通りです。なおご提案に当たり ・No8～11について、市内部で検討を行った結果、緩和できる下限値の要件となります ・No12～No14について、ガバメントクラウド利用方針に規定された内容に留意ください	*
14	非機能要件	No.15、18	記載要件が、「システムの脆弱性に対応するために、ウイルス対策ソフトは市の指定する製品を導入すること」で同じですが、誤りでしょうか	ご認識の通りですので、本要件については見直します。	*
15	非機能要件	No.25	「外部ネットワークに係るネットワーク構成、機器構成、情報セキュリティ技術等を詳細に調査し、庁内の情報資産に影響が生じないように対応すること。」と記載がございますが、例えば、開発環境を貴市庁内ネットワークと接続し構築する場合を想定されての記載と理解しておりますが、それではよろしいでしょうか	ご認識の通りです	*
16	非機能要件	No.32	「必要に応じて、情報システムから出力したログを記録媒体にバックアップすること」と記載がございますが、ガバメントクラウド上の保管だけではなく、別途文書管理システム側で保管用のハードウェアを用意するという理解でよろしいでしょうか	AWS大阪リージョンにバックアップを実施しますので、本要件については見直します。	*
17	非機能要件	No.33	「ログの提供を実施すること。」とありますが、具体的な対象および提供頻度について、現時点で想定があればご教示ください	現時点では想定がございませんが、調達時には規定することを予定しています。	*

18	非機能要件	No.35	「重要なシステムの設定を行ったファイル等について、必要に応じて定期的に当該ファイルの改ざんの有無を検査すること」と記載がありますが、運用保守工程における要件との理解でよろしいでしょうか	ご認識の通りです	*
19	非機能要件	No.38	「実施方法については、外部ツールを使った診断を想定している」と記載がございますが、外部ツールについては貴市から支給される認識でよろしいでしょうか。また、既に想定される製品があれば、ご教示ください	現時点では、Amazon Inspector等のAWSのツールを用いた診断を想定しています。名古屋市ガバメントクラウド利用方針をご確認ください	*
20	非機能要件	No.44	監視情報のバックアップデータは何世代分保持を想定されるか現時点で想定があればご教示ください	現時点では想定がございませんが、調達時には規定することを予定しています。	*
21	外部インターフェース一覧	データ容量/連携1回	「※想定値を入力」と記載されていますが、平均値の想定でしょうか。それとも最大値の想定でしょうか。平均値の想である場合、最大値の想定をご教示ください	平均値の想定となります。 現時点では最大値の想定が算出できておりませんので、他の内容を参考に仮置きする等の手法により、構成や経費等を検討いただけますと幸いです。	*
22	外部インターフェース一覧	データ容量/連携1回	「回答なし」と記載されているシステムについては、具体値が記載されているシステムと同等という前提で本RFIを回答させていただき考えでございませう。この考えに問題がありましたら、考え方をご教示ください	現時点ではデータ容量の想定が算出できておりませんので、他の内容を参考に仮置きする等の手法により、構成や経費等を検討いただけますと幸いです。	*
23	システム間連携の要件定義書	記載なし	各システムのデータ連携の際のレスポンス要件について、現時点で想定があればご教示ください。また、調達時において改めて規定される見込みであるかご教示ください	現時点では想定がございませんが、調達時には規定することを予定しています。	*
24	データ連携基盤要件定義書	9頁 1ー5 システムの前提・制約条件	表内No.7「運用」として「システム所管課実施事項」に「保守・運用」とありますが、次期文書管理システムの運用保守として現時点で想定される作業内容があればご教示ください	該当の記載については、次期文書管理システムに構築された、連携インターフェースの保守運用を示すものです。	*
25	データ連携基盤要件定義書	全般	データ連携基盤を介して連携を行う際の、データフォーマットについては、文書管理システム側から指定させていただけるという理解でよいでしょうか	ご認識の通りです	*

26	データ連携基盤要件定義書	想定データ連携インターフェース一覧	文書管理システムと連携先システムの連携テスト実施想定時期について、現時点で想定があればご教示ください。現時点で想定がない場合、調達時において改めて規定される見込みであるかご教示ください	現時点での具体的な想定はございません。 なお、データ連携基盤システムは令和8年5月の稼働予定となっておりますので、それ以降のテストになろうかと想定しております。
----	--------------	-------------------	--	---

*

*

*

*